

四季折々の山が見え、海が見える御大師さんが歩いた遍路道をご体験してみませんか？
 各々のお寺で御本尊様のカラー御影を用意しております。此度、記念台紙をご準備いたしました。お遍路の記念にどうぞ！

- カラー御影 200円
- 記念台紙 500円



四国八十八ヶ所霊場
東讃五大寺まいり
 特別参拝記念品

良い旅に。良いご縁に。

仏の供養、健康祈願、精神鍛錬、自分探し…お遍路の目的やスタイルは実に様々です。お遍路の旅を締めくくると結願所大窪寺を含む「東讃五大寺まいり」はいかがでしょう。半分旅気分、半分お遍路気分、五大寺まいりに出かけてその土地の景色・食・文化などを体験する。ゆつくり、のんびり五か寺参りに出かけてみれば、ただの旅では出会えない四国遍路の醍醐味を心と体で感じる旅に出会えるでしょう。



●アクセス：さぬき市コミュニティバスJR志度駅前から徒歩約10分、国道口から徒歩約5分
 TEL.087-894-0086 (さぬき市志度1102)



四国霊場 86番札所
志度寺
 真言宗普通部派 十一面観世音菩薩
 清閑な境内に幾年月もの時を織り込んだ名刹・志度寺。高松藩主松平頼重公によって作られた本堂や、朱塗りで高さ33メートルの五重塔があるほか、仁王門の両脇には運慶作と伝わる木造金剛力士像がまつられています。また、国内でも珍しい曲水式庭園や海女の玉取り物語の情景を表した無染庭などもあり、訪れる参拝客の姿が絶えません。



●アクセス：さぬき市コミュニティバス大川バス本社前から徒歩約5分
 TEL.0879-52-2041 (さぬき市長尾西653)



四国霊場 87番札所
長尾寺
 天台宗 聖観世音菩薩
 お観音さんの愛称で親しまれている長尾寺。門前にある「経幢」は国の重要文化財に指定され、鎌倉時代から栄えた名刹を物語っています。また、静御前が、悲恋の末、母・磯禪尼(いそのぜん)と共にふるさとに帰り長尾寺で得度した話は有名で、静の剃髪塚(ていはつづか)などがまつられています。



●アクセス：こつでんバス屋島山上大駐車場から徒歩約5分
 TEL.087-841-9418 (高松市屋島東町1808)



四国霊場 84番札所
屋島寺
 真言宗御室派 十一面千手観世音菩薩
 源平の古戦場として知られているお寺。境内にある「宝物館」では国指定重要文化財である本尊「十一面千手観世音菩薩」や、平家供養の鐘と言われている「梵鐘」をはじめ、屋島合戦屏風など寺宝が保存・展示されています。また本堂の横には、「太三郎狸」と呼ばれる土地の氏神が祀られている「葦山大明神」があり、子宝や縁結び、家庭円満のご利益があると言われています。



●アクセス：さぬき市コミュニティバス大窪寺から徒歩約1分
 TEL.0879-56-2278 (さぬき市多和兼割96)



四国霊場 88番札所
大窪寺
 真言宗単立 薬師如来
 四国遍路を締めくくると結願の寺・大窪寺。標高774メートルの女体山のふもとにあり、本堂とそれに続く二重多宝塔が静かなたたずまいを見せています。境内にある寶杖堂には、無事に長旅を終えたお遍路さんたちの金剛杖が奉納されています。また、大護摩により供養されるお遍路さんたちの環境省主催の「音風景100選」に選ばれており、一年を通じて大勢の参拝客が訪れています。



●アクセス：こつでん八栗駅から八栗ケーブル登山口駅まで徒歩約20分、山上駅まで約4分
 TEL.087-845-9603 (高松市牟礼町牟礼3416)



四国霊場 85番札所
八栗寺
 真言宗大覚寺派 聖観世音菩薩
 どうしりと峻しい五剣山の中腹にあるお寺。麓からはケーブルカーで登ります。本堂横の「聖天堂」には「歓喜天」(他人の歓びを自らの喜びとする天尊)が祀られ、商売繁盛・学業成就・縁結びなどにご利益があり、「八栗の聖天さん」の名前で親しまれています。近年、山門西に高松市外を一望する展望台(お迎え大師)が落成し、当山の新社所となっています。

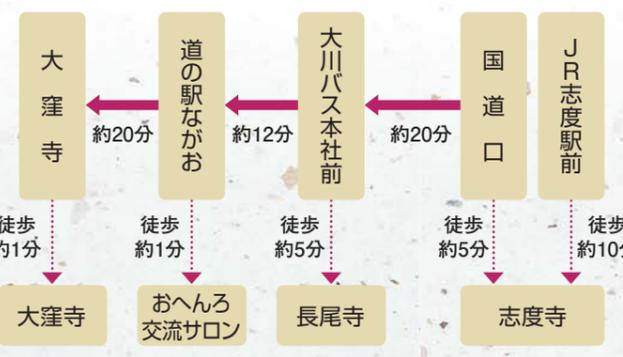
おすすめの
閏年の逆打ち
 2024年は「閏7月」

「衛門三郎」が「十一回お四国遍路をした後、逆に廻って、「弘法大師」と出会えたという伝えがあります。逆から廻りはじめた年が閏年だったという事もあり、一度四国八十八ヶ所を巡った人が四年に一度の閏年に逆打ちすると、「弘法大師」に出会える。また通常は「番札所」から順に巡るために整えられてきたお遍路道を逆に巡ると結願する苦勞があることから、さらに深い徳を授かれるとも言われ今に伝わっています。

四国八十八ヶ所霊場 開創1200年

はるか遠い昔から、四国の大自然の中を様々な願いや想いを持った人々が四国遍路の旅を続けてきました。四国八十八ヶ所霊場は815(弘仁6)年、弘法大師42歳のときに開創されたと伝えられています。ひとり歩いても大師と二人連れという「同行一人」。大師に導かれ、四国の変化に富んだ大自然に包まれながら、見知らぬ土地を旅する遍路。遍路の体験を通して、人と人との温かい心の触れ合いを感じ、今生かされていることへ感謝し、自分を見つめ直す。時は流れ、遍路の目的やスタイル、様々な形が生まれている現代においても「同行一人」の考え方は大切にされています。

2014(平成26)年、四国八十八ヶ所霊場は開創1200年を迎えました。1200年以上経った今もなお「同行一人」の旅は終わることはありません。



お問い合わせ
 さぬき市コミュニティバス 087-894-1113
 さぬき市都市整備課 087-821-3033
 こつでんバス 087-821-3033
 こつでん電車 087-831-6008



おへんろ交流サロン
 へんろ文化を伝える貴重な資料が多数展示され、現代まで続く遍路文化を学ぶことができます。
 ●アクセス：さぬき市山936
 TEL.0879-52-0208

地域に愛される名物
讃岐うどん



だしでシンプルに食べる讃岐うどんはもちろんのこと、各寺の周辺には名店が勢揃い。歴史的建造物の中で食べるたらいうどんやぶっかけうどん、冷めた体や疲れた体を癒す打ち込みうどんなどぜひお立ち寄り下さい。